

日本・大阪府と米国・カリフォルニア州の友好交流に関する覚書

カリフォルニア州知事エドモンド・G・ブラウン・ジュニアの招きにより、大阪府知事松井一郎は

2013年6月11日、公式代表団を率いてカリフォルニア州サクラメント市を訪問した。

この公式訪問に際して松井知事とブラウン知事は友好的に会談を開催し、1994年以来の友好交流都市として両地域間の協力関係を振り返るとともに、大阪府とカリフォルニア州が経済的に補完しあうこと、経済的・社会的なつながりを前進させ、強化していくための顕著な可能性を有することを合意した。

カリフォルニア州は、米国内で最大の総生産、世界第9位の経済規模を持ち、大阪府は880万の人口と世界第29位の経済規模を持つ。

以上を踏まえ、両政府は以下について合意する。

- I. 以下の重要分野において、カリフォルニア州と大阪府間の経済・貿易の協力・連携を支援し、促進する
 - クリーン・エネルギー
 - 環境保護
 - IT
 - バイオ・テクノロジー
 - ものづくり
 - 観光
- II. 温室効果ガス排出削減及び低炭素開発促進への協力を支援し、促進する
- III. 人々や政府が、個人レベルの接触や交流をさらに発展させることを支援・促進し、相互の理解と友情を育てる
- IV. 大学や他の教育機関との間の交流プログラムを支援し、促進する
- V. 本覚書に係る大阪府・カリフォルニア州間のすべての事業を調整するカウンターパートとして、カリフォルニア州はビジネス・経済開発知事室を、大阪府は国際課を指定する

この覚書は、2013年6月11日サクラメント市において英語と日本語2部を一式として署名され、当事者双方がそれぞれ日英一式を保持する。両文書は、ともに等しく正文とする。



松井 一郎
大阪府知事



エドモンド・G・ブラウン・Jr.
カリフォルニア州知事